

「答えにくい」等の理由で、未記入の箇所が残っていてもかまいませんので、ご返送ください。

## 第二次古賀市環境基本計画中間見直しに係る 事業者の環境保全行動に関するアンケート調査のお願い（案）

今日、廃棄物や地球温暖化などの環境問題に対し、事業者や消費者のより一層の環境保全への取組が不可欠であるとの声が強まっています。これらを背景として、ISO14001 を取得するなど、企業自らが積極的に環境保全に取り組む動きが活発になっています。

本アンケートは、このような社会の動きを受けて、古賀市における事業者のみなさまの環境保全への取組の現状やご意見をお聞きすることを目的として、市内の事業者 100 社を対象に行うものです。

調査結果は、「第二次古賀市環境基本計画」（平成26年～平成35年）の中間見直しにおける貴重な資料として活用させていただきます。

「第二次古賀市環境基本計画」とは・・・

古賀市では「未来へ引き継ごう 人が自然と愉しく共生する環のまち こが」を目指し、良好な環境の保全と創造を推進するため「第二次古賀市環境基本計画」を定めております。本計画の計画期間は平成35年度までとなっており、5年目となる平成30年度に中間の見直しを行います。

ご多忙のところ誠に恐れ入りますが、ご協力の程よろしくお願いいたします。  
なお、本アンケートは、計画策定の目的以外に使用することはありません。

平成29年9月●日  
古賀市

### アンケート記入上のお願い

1. 回答は、この調査票に直接お書きください。
2. 事業所全体の責任者の方、もしくは環境関連部署を担当の方がご記入ください。
3. 記入もれ、または記入ミスがないか、お手数ですが、もう一度ご確認ください。
4. アンケートのご回答後は、同封の返信用封筒に入れ、10月●日（●）までにお近くの郵便ポストへお入れ下さい。

お問い合わせは

古賀市 市民部 環境課 (〒811-3192 福岡県古賀市駅東1丁目1番1号)

TEL (092)942-1127

FAX (092)942-1291

担当者 永延・船津

## 1. 環境配慮に関する基本方針等について

問1 貴事業所では、環境に関する経営方針、具体的目標や行動計画などを作成していますか。また、今後どのようにする予定ですか。

(以下の区分ごとに該当する番号をひとつ〇で囲んで下さい)

区 分	作成している	近々作成する予定	作成することを検討中	作成する予定はない
1. 組織または経営者が定め、文書にした環境配慮に関する経営方針	1	2	3	4
2. 環境配慮に関する具体的な目標や行動計画等を文書にしたもの	1	2	3	4
3. 環境保全のための取組状況を定期的に点検・監査した結果をとりまとめた報告書	1	2	3	4

「作成する予定はない」に1つ以上〇がある場合、その理由をお聞かせください

問2 貴事業所で、環境に関する経営方針、具体的目標、具体的行動計画、点検・監査結果の報告書を作成していない理由はなんですか。

(以下の区分ごとに該当する番号をひとつ〇で囲んで下さい)

区 分	必要性がない	作成の仕方がよくわからない	自社だけが実施するのは不公平である	実施しても何の役に立たない	実施しても消費者が評価してくれない	その他(具体的に)
1. 組織または経営者が定め、文書にした環境配慮に関する経営方針	1	2	3	4	5	6( )
2. 環境配慮に関する具体的な目標や行動計画等を文書にしたもの	1	2	3	4	5	6( )
3. 環境保全のための取組状況を定期的に点検・監査した結果をとりまとめた報告書	1	2	3	4	5	6( )

## 2. 環境配慮に取り組むための組織体制等について

問3 貴事業所では、どのような体制で環境問題に取り組まれていますか。

(該当する番号をひとつ○で囲んで下さい)

1. 専任部署を設置している
2. 専任部署はないが、環境問題専門の担当者がある
3. 専任部署はないが、他業務と兼任で環境問題を担当する者がいる
4. 特に担当者はいないが、必要に応じて体制を組む
5. 普段から環境に配慮しているが、特に担当者や体制などを置いていない
6. 環境問題に対して特に何もしていない

問5へ  
お進みください。

4～6に○がある場合、  
理由をお聞かせください

問4 環境問題に取り組むための専任の部署や担当者を設置していない理由はなんですか。

(該当する番号をすべて選んで○で囲んで下さい)

1. 必要性がない
2. どのように設置すればよいのかわからない
3. 自社だけが実施するのは不公平である
4. 実施しても何の役に立つのかわからない
5. 実施しても消費者が評価してくれない
6. 現在、各部署で対応している
7. その他 (具体的に : \_\_\_\_\_ )

### 3. 環境マネジメントシステムについて

問5 事業者が自主的環境保全への取組を継続的に進めていくための仕組みである「環境マネジメントシステム」の取組、今後の予定を教えてください。

(以下の質問ごとに該当する番号をひとつ○で囲んで下さい)

	既に実施している	実施する予定である	実施の予定はない	よく知らない
1. ISO14001 規格取得	1	2	3	4
2. エコアクション21 認証・登録	1	2	3	4
3. 上記以外のシステム (具体的に： )	1	2	3	4

問7へ  
お進みください。

問6へ  
お進みください。

問6 貴事業所が、環境マネジメントシステムを導入するにあたって、行政からどのような支援があれば取り組んでみたいとお考えですか。

(該当する番号をすべて選んで○で囲んで下さい)

1. 規格取得等の手続きに関する手引き書の作成・配布
2. 規格取得等に必要となる費用の補助制度
3. 環境マネジメントシステムに取り組む人材を育てるための研修会等の開催
4. 環境マネジメントシステムを導入した事業所を消費者にアピールするための認定制度
5. 他事業所の環境マネジメントへの取組動向についての情報提供
6. その他 (具体的に)

( )

7. 取り組む必要はないと思う

( 必要がないと思う理由をご記入下さい )

#### 4. 従業員の環境教育実施状況

問7 貴事業所では、従業員を対象とした環境に関する教育・訓練・啓発の活動を行っていますか。  
(該当する番号をひとつ〇で囲んで下さい)

1. 行っている
2. 今後行う予定である
3. 行うことについて検討中
4. 行う予定はない

問8、9へ  
お進みください。

問10へお進みください。

問8 従業員への教育・訓練・啓発はどのような内容を行いますか。

(該当する番号をすべて選んで〇で囲んで下さい)

1. 社内の作業環境について
2. 事業活動と地域環境のかかわりについて
3. 事業活動と地球環境のかかわりについて
4. その他(具体的に: )

問9 従業員への教育・訓練・啓発はどのような方法で行いますか。

(該当する番号をすべて選んで〇で囲んで下さい)

1. 環境に関する情報等を社内報への掲載・社内への掲示を行う
2. 環境に関する独立したパンフレット等を制作して配布する
3. 研修、勉強会、新人教育などを行う
4. 社外の講演、講習会、説明会等に参加させる
5. その他(具体的に: )

問12へお進みください。

問10 従業員を対象とした環境に関する教育・訓練・啓発を実施していない主な理由は何ですか。

(該当する番号をひとつ〇で囲んで下さい)

1. 必要性がない
2. どのように取り組めばよいのかわからない
3. 自社だけが実施するのは不公平である
4. 実施しても何の役に立つのかわからない
5. 実施しても消費者が評価してくれない
6. その他(具体的に: )

問12へお進みください。

問 11 古賀市では現在、環境に関する資格を持った「環境カウンセラー」制度の設立を予定しています。環境カウンセラー制度の利用についてお尋ねします

(該当する番号をすべて選んで○で囲んで下さい)

1. 講師の資格が合えば、利用したい
2. 講師の謝金が合えば、利用したい
3. 条件が合えば利用したい

(具体的に： )

4. 特に利用したいとは思わない

## 5. 環境保全や環境負荷の低減のための具体的取組等について

問 12 行政が取り組んでいくべき環境に関する施策として、特に重要だとお考えのものはどれですか？

(該当する番号を3つまで選んで○で囲んで下さい)

1. 大気汚染や水質汚濁などの公害対策の強化
2. 開発行為に対する規制の強化
3. ポイ捨てなど環境を悪くする行為に対する罰則の導入
4. 環境に配慮した活動を行う者への支援（補助など）
5. 環境に関する学校教育、社会教育の推進（出前講座など）
6. 環境に関する情報提供の推進（広報への連載やパンフレット配布など）
7. 行政による環境配慮の率先的な実行（行政が市民に模範を示す）
8. 市民と行政の橋渡しのための機会、組織の整備
9. 環境配慮活動を行う拠点となる施設、組織の設置
10. 自然観察会など市民が参加する行事の実施
11. 経済的な動機付けによる環境配慮の促進（環境税の導入など）

問 13 環境保全に関する取組については、どのようにお考えですか。

(該当する番号をひとつ○で囲んで下さい)

1. 収益が多少悪化してでも企業の社会的責任として環境保全に取り組みたい
2. 企業のイメージアップ、ひいては業績の向上につながるので積極的に環境保全に取り組みたい
3. 企業活動に制約を与えない範囲であれば環境保全に取り組みたい  
(企業活動に制約が生じれば環境保全に取り組むことは難しい)
4. 他の企業も同様であれば環境保全に取り組まざるをえない
5. 取り組む考えはない

問 14 貴事業所では、環境保全のために具体的にどのような取組を行っていますか。  
 (以下の質問ごとに該当する番号をひとつ〇で囲んで下さい)

		現在 実施している	近々 実施する予定	検討中 実施することを	今後とも 取り組む 予定はない	当該事業所には 該当しない
公害関連	1. 公害防止機器の導入と、日常的なモニタリングを行っている	1	2	3	4	5
	2. 夜間照明による光害を防止するための措置を行っている	1	2	3	4	5
	3. 法令より厳しい自主管理基準で、環境汚染防止に努めている	1	2	3	4	5
ごみ関連	4. ごみの分別、減量を徹底している	1	2	3	4	5
	5. 詰め替え可能製品を購入している	1	2	3	4	5
	6. 事業所から出る資源ごみのリサイクルルートを確保している	1	2	3	4	5
自動車関連	7. アイドリングストップを奨励している	1	2	3	4	5
	8. 急発進、急加速をしないようにしている	1	2	3	4	5
	9. 燃費向上のため、空気圧を適正に保つ等、定期的に点検を実施している	1	2	3	4	5
	10. 不要な荷物を積んだまま走行しないようにしている	1	2	3	4	5
	11. 自転車、徒歩による通勤を励行している	1	2	3	4	5
	12. マイカー通勤自粛者へ手当を支給している	1	2	3	4	5
	13. エコ通勤(ノーマイカーデー設定やカーシェアリングなど)を行っている	1	2	3	4	5
その他の取組	14. 環境保全を達成することを可能にする技術および商品を開発し、社会に提供している	1	2	3	4	5
	15. グリーン購入、エコマーク商品、再生紙利用等を促進している	1	2	3	4	5
	16. 環境報告書を作成し、ホームページで公表している	1	2	3	4	5
	17. 環境保全活動資金の支援や寄付をしている	1	2	3	4	5
	18. 環境情報の提供、情報交換の実施・支援をしている	1	2	3	4	5
	19. 環境ボランティア休暇等、職員の自主的行動を支援する制度がある	1	2	3	4	5
	20. 事業所周辺の美化清掃活動を行っている	1	2	3	4	5
	21. 地域の祭や環境保全活動に際し、積極的に社員を派遣・参加させている	1	2	3	4	5
省エネ関連	22. 輸送エネルギーの少ない地元産の作物や商品を多く販売・利用している	1	2	3	4	5
	23. 空調の適温化(暖房 20℃以下、冷房 28℃くらい)を徹底している	1	2	3	4	5
	24. カーテンやブラインド等を効率的に利用して冷暖房効果を高めている	1	2	3	4	5

	現在 実施している	近々 実施する 予定	実施 すること を検討中	今後とも 取り組み 組 む 予 定 は な い	当 事 業 所 に は 該 当 し な い	
省エネ 関連	25. クールビズ、ウォームビズを実施している	1	2	3	4	5
	26. 遮光フィルム等を採用して、冷房負荷を軽減している	1	2	3	4	5
	27. 昼休みや業務終了後は、消灯を徹底するようにしている	1	2	3	4	5
	28. 不必要なパソコン、コピー機等の電源はその都度切っている	1	2	3	4	5
	29. 省エネ等のために、ノー残業デーを設けている	1	2	3	4	5
	30. E S C O事業*を導入している	1	2	3	4	5
	31. 共同輸送、帰り荷の確保に取り組んでいる	1	2	3	4	5
	32. 自然採光、通風をとり入れている	1	2	3	4	5
	33. 雨水利用施設を設置している	1	2	3	4	5
	34. 屋上緑化、壁面緑化、グリーンカーテンを行っている	1	2	3	4	5
設備 導入 関連	35. 建物の省エネルギー化(二重窓の導入、高気密・高断熱化等)	1	2	3	4	5
	36. 太陽熱利用設備	1	2	3	4	5
	37. 空調の省エネシステム (外気冷房、全熱交換機等)	1	2	3	4	5
	38. 冷凍・冷蔵の省エネシステム (省エネ型ショーケース等)	1	2	3	4	5
	39. LED照明器具による照明の省エネ化	1	2	3	4	5
	40. 電球型蛍光灯による照明の省エネ化	1	2	3	4	5
	41. 人感センサ付器具による照明の省エネ化	1	2	3	4	5
	42. 高効率給湯器(エコキュート、エコジョーズ、エネファーム等)	1	2	3	4	5
	43. 燃料電池	1	2	3	4	5
	44. ハイブリッド自動車	1	2	3	4	5
	45. 電気自動車	1	2	3	4	5
	46. その他 ( )	1	2	3		

※E S C O事業

Energy Service Company の略。ESCO に参画する事業者 (以下、ESCO 事業者) が、依頼者に対して省エネルギーに関する包括的なサービスを提供する事業です。水光熱費削減による利益と地球環境保全への貢献が期待できます。一般的には、ESCO 事業者が依頼者に対して、「①エネルギー使用状況を診断」、「②光熱費削減につながる機器の導入」を行い、事業者は削減できた費用の一部を報酬として受け取ります。省エネルギーの効果は、ESCO 事業者が保証します。契約の種類によっては、依頼者は②の投資費用も不要となります。ESCO 事業は、国の省エネルギー政策とも合致した新ビジネスとして、注目されつつあります。



問 15 今後、電気・ガス・水道などの使用量を削減する余地があるとお考えですか。  
 (該当する番号をひとつ〇で囲んで下さい)

- 1. 削減の余地があり、今後削減したい
- 2. 削減の余地はあるが、現状では削減するのは難しい
- 3. 削減の余地はない
- 4. わからない

(1) (2) へ  
お進みください。

(1) 現在のエネルギー使用量を、今後 10 年間に、どのくらい削減できるとお考えですか。

現在のエネルギー使用量に対して、          % くらい削減可能。

(2) エネルギー使用量削減のために、どのような目標を立てて具体的に取り組んでいるか  
(実施予定も含む) をご記入ください。

※目標年次がある場合は、それをご記入ください。

目 標	
(記入例) ①電気使用量を 2015 年までに 10%減少させる。	
①	
②	
③	

目標と同じ番号の欄に、当該目標達成のための取組をご記入ください。

目標達成のために実施または予定している取組	
(記入例) ①省エネ機器 (LED など) を導入する。	
①	
②	
③	

問 16 今後、廃棄物の発生量を削減する余地があるとお考えですか。

(該当する番号をひとつ○で囲んで下さい)

1. 削減の余地があり、今後削減したい
2. 削減の余地はあるが、現状では削減するのは難しい
3. 削減の余地はない
4. わからない

(1) (2) へ  
お進みください。

(1) 現在の廃棄物の発生量を、今後 10 年間に、どのくらい削減できるとお考えですか。

現在の廃棄物の発生量に対して、 % くらい削減可能。

(2) 廃棄物の発生量削減のために、どのような目標を立てて具体的に取り組んでいるか  
(実施予定も含む) をご記入ください。

※目標年次がある場合は、それをご記入ください。

目 標	
(記入例) ①廃棄物の量を 2015 年までに 10%減少させる。	
①	
②	
③	

目標と同じ番号の欄に、当該目標達成のための取組をご記入ください。

目標達成のために実施または予定している取組	
(記入例) ①ごみのリサイクルを徹底する。	
①	
②	
③	

## 6. 行政に対する要望など

問 17 貴事業所が、環境保全の取組を行う上で、行政がどのような施策を行えばよいとお考えですか。  
(該当する番号をすべて選んで○で囲んで下さい)

1. 情報提供
2. アドバイザーの紹介
3. 人材を育てるための研修会などの開催
4. 環境保全やグリーン購入の促進に向けた企業間、または消費者とのネットワークづくり
5. 優良事業所を消費者にアピールするための表彰・認定制度など
6. 環境へ配慮した取組を行うための助成・補助
7. その他（具体的に）

[ ]

問 18 行政から提供してほしい環境保全に関する情報をお選びください。

(該当する番号をすべて選んで○で囲んで下さい)

1. 環境問題の現状に関する情報
2. 他企業の取組に関する情報
3. 環境関連の法・条例に関する情報
4. 国や県、市など行政の取組に関する情報
5. 環境保全のために企業ができることに関する情報
6. 環境保全のための実用的技術に関する情報
7. 環境保全のための調査・研究に関する情報
8. その他（具体的に）

[ ]

## 7. 貴事業所の概要

問 19 貴事業所の概要について、教えてください。

貴事業所の経営組織	1. 個人経営 3. 株式会社	2. 有限会社 4. その他 ( )	
貴事業所の事業形態	1. 本社 4. 支社	2. 支店 5. 営業所	3. 出張所 6. その他
貴事業所の全従業員数 (パート等を含む)	1. 10 人未満 3. 20 人以上～30 人未満 5. 50 人以上～100 人未満	2. 10 人以上～20 人未満 4. 30 人以上～50 人未満 6. 100 人以上	
貴事業所の業種	1. 農林水産業 3. 建設業 5. 電気・ガス・水道業 7. 不動産業 9. その他 ( )	2. 鉱業 4. 運輸・通信業 6. 製造業 8. サービス業	
よろしければ、 事業所名を ご記入ください			

## 8. その他、アイデアや要望

問 20 環境を良くするためのアイデアや要望、独自性のある省エネへの取組があれば、以下にご記入・ご紹介ください。
